

「うみかぜセミナー：発達障害を学ぶ」のご案内

滋賀県立大学子どもの未来応援プロジェクトでは、子どもたちの健やかな育ちを応援するため、さまざまなとりくみをおこなっています。発達心理学、栄養学、助産学分野の研究をはじめ、母子支援活動を進めて、子育てに携わっているみなさんと幅広く連携していきたいと考えています。その一環として、このたび、「うみかぜセミナー：発達障害を学ぶ（全4回）」を開催することになりました。本セミナーでは、主に保育士や教員、臨床発達心理士など子育て支援にかかわる方々を対象に、「保育と発達の専門性」を高める研修の場となることをめざしています。上記専門職以外で関心をお持ちの方々のご来聴も歓迎いたします。

＜セミナー実施日程＞

- 第1回 2009年10月28日（水） 別府 哲氏：発達心理学から（岐阜大学）
 第2回 2009年11月27日（金） 高阪正枝氏：当事者保護者から（「イケイケパニック」著者）
 （・・・第1回、第2回とも無事終了いたしました。）
 第3回 2010年 1月30日（土） 榊原洋一氏：小児神経科学から（お茶の水女子大学）
 第4回 2010年 2月15日（月） 玉井邦夫氏：保育実践研究から（大正大学）

第3回は下記の内容でおこないます。



発達障害と子どもの生きる力

榊原 洋一氏

（お茶の水女子大学人間発達教育研究センター・
 チャイルドケアアンドエデュケーション講座、教授）

講師プロフィール

東京大学医学部附属病院小児科を経て2004年10月より現職。専門の小児神経科学では、とりわけ注意欠陥多動性障害、アスペルガー症候群などの発達障害の臨床と基礎研究に力を注いでこられました。今回は、発達障害をいかに理解するのか、最新の研究の紹介とともに、小児科医として実際に行ってきた発達アセスメントの方法や自尊心に対する考え方についてもお話いただきます。

◆主編著『発達障害と子どもの生きる力』（金剛出版）、『はじめに読む自閉症の本』（ナツメ社）、『脳科学の壁』（講談社）、『アスペルガー症候群の子どもの発達理解と発達援助』・『今求められる質の高い乳児保育の実践と子育て支援』（ミネルヴァ書房）

日時：2010年1月30日（土）13時00分～15時00分

会場：滋賀県立大学交流センター1階研修室 参加費：無料（事前登録も必要ありません。）

▼ JR南彦根駅からバスで13分/タクシーで8分 ▼ JR彦根駅からバスで16分/タクシーで10分



主催：滋賀県立大学人間文化学部・
 滋賀県立大学子どもの未来応援プロジェクト
 後援：日本臨床発達心理士会関西支部

＜問合せ先＞ 滋賀県立大学子どもの未来応援プロジェクト
 〒522-8533 彦根市八坂町2500
 滋賀県立大学人間文化学部 竹下秀子研究室気付
 Tel: 0749-28-8444 Fax: 0749-28-8559
 E-mail: usp-umikaze@nifty.com
 URL: <http://umikaze.sub.jp/kodomo/home.html>